



《文学部日本文学科・短期大学部国文科共催》

平成28年度 第4回 ラーニングcommons・イベント

賢治神話・賢治伝説を考える。

講師：文学部日本文学科 杉浦静 教授

日時：2016年7月6日（水） 16:20～17:50（開場 15:50）

場所：千代田キャンパス 図書館 4階 ラーニングcommons

対象：本学学生・卒業生・保護者・教職員・千代田区在住の方

入場無料

千代田区在住の方は事前に電話で参加登録をお願いいたします。

お問い合わせ先：03(5275)6013

本年は、宮沢賢治生誕120年です。賢治評価は、没後次第に高まって、生誕100年の際には社会現象ともいべき盛り上がりを見せました。本年も、夏の賢治生誕祭（こんなイベントがあるのかな？）に向けて、さまざまな雑誌で特集が組まれるなど、盛り上がりがあります。

ところで、賢治といえば、生前は無名だったとか、一月に3000枚もの原稿を書いたとか、一生他人のために尽くした聖人のような人だったとか、さまざまな神話・伝説があります。《無名の天才童話作家宮沢賢治》、魅惑的です。しかし、その実像はどうだったのでしょうか。いくつかの神話・伝説について、その成り立ちや実際を検討してみましょう。

イベント関連展示 「宮沢賢治とその周辺」 2016.7.4(月)～7.9(土)
図書館1階展示コーナー ※資料保護のため一部展示替えを行います

『春と修羅』／『注文の多い料理店』（杜陵書院戦後版）／草野心平『明日は天気だ』／
『学校』2号／『月曜』一月、二月、三月、五月号（大正一五年）／国訳妙法蓮華経

大妻女子大学千代田キャンパス図書館
[千代田区立九段小学校の向いの建物です]

